

平成28年度
八女市社会福祉協議会事業報告書

社会福祉法人
八女市社会福祉協議会

平成28年度事業報告書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

1 事業の総括

厚生労働省は、平成27年9月に公表した「新たな時代に対応した福祉の提供ビジョン」により、地域包括支援体制の構築を打ち出した。

平成28年度からは、このビジョンを踏まえ「多機関の協働による包括的支援体制構築事業」が開始され、各地で相談支援の包括化に向けた実践が始まっている。

さらに、平成28年6月に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」において、「地域共生社会の実現」が提唱され、翌月には厚生労働省に「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部が設置されるなど、国全体として福祉の提供体制を見直す動きが活発化している。

一方、八女市においては、平成28年4月より介護サービスをはじめ医療、保健、福祉などの各種サービスを高齢者のニーズや状態の変化にあわせ、適切に切れ目なく一体的に提供する「地域包括ケアシステム」の構築と「地域包括ケア推進支援会議」の設置をはじめ、総合的な支援のための取り組みが実施されている。

しかし、既に福祉の現場では、サービスの利用者本人だけではなく世帯全体で複合的な課題が生じているなど、複雑化して解決の糸口すらつかみ難い事例に日々直面しており、制度の縦割りを超えてニーズを包括的に受け止め、支援する地域の体制づくりが急務となっている。

このような状況の中で、社会福祉協議会自らが「ガバナンスの強化や透明性の確保」など、一層の自覚を持った組織の体制強化と「地域における公益的な取り組み」を実施していくことでの定款変更を行い、社会福祉法人制度改革及び市が推進する地域包括ケアシステム更には社協が推進する小地域福祉ネットワークづくりに対応すべく、組織機構の改革、総合相談センターの設置、社会福祉法人連絡会議の開催など地域福祉を大きく発展させる取り組みに努めた。

このほか、4月14日、16日に発生した熊本地震及び9月27日八幡校区を襲った突風災害など、自然災害に対する支援活動と災害時における協力協定の締結、新たに生活困窮者の支援としてフードバンク事業やこども食堂及び学習支援、健康都市宣言と長寿を考える八女市合同金婚式、障害者差別解消法施行に伴う各種事業の支援、介護予防と福祉のまちづくり推進役として「生活支援コーディネーター」を配置するなど、行政、社会福祉法人、医療法人、区長会、民生委員児童委員、福祉施設及び福祉団体等と連携した取り組みを行うことで、市民の期待と信頼に応えるよう努めた。

なお、平成29年度までに、市の「第2次地域福祉計画」及び社協の「第2次地域福祉活動計画」を一体的に作成することにしており、市と連携を図りながら、地域福祉計画推進委員会、21まちづくり協議会及びボランティアをはじめとする各福祉団体との懇談会やワークショップを実施し、地域の課題に対しては、多機関との協働による支援の積み重ねが支え合いのある地域づくりにつながる旨の計画策定に努めている。

2 各事業の実績報告

(1) 総務部門

① 各種会議の実施

- ア 理事会の開催 7回
- イ 三役会の開催 4回
- ウ 評議員会の開催 4回
- エ 監査の実施 4回（5日間）
- オ 委員会の開催
 - 特別養護老人ホームゆいのもり入所検討委員会 2回
 - 福祉貸付金貸付委員会 1回
 - 地域福祉活動計画策定委員会 2回
 - 地域福祉活動計画推進委員会 2回
 - 評議員選任・解任委員会 1回

② 社協会費及び寄附金の状況

ア 社協会費

○ 住民会費	19,621件	3,924,200円
○ 特別会費	1件	6,000円
合計	19,622件	3,930,200円

イ 寄附金

○ 香典返し寄附金	382件	11,436,000円
○ 一般寄附金	11件	1,231,961円
○ 指定寄附金	2件	363,850円
合計	395件	13,031,811円

(2) 地域福祉活動推進部門

① ふれあいのまちづくり事業

ア 各種相談の実施

○ ふれあい福祉センター相談実施

本所／支所	本 所	黒木支所	上陽支所	立花支所	合計
心配ごと相談	第1・3・5水曜日	第1・3水曜日	第2・4水曜日	第2・4水曜日	33件
相談件数	12件	11件	6件	4件	
法律相談	第2金曜日	第3金曜日	第4金曜日		114件
相談件数	44件	40件	30件		
司法書士相談	第3金曜日	第2金曜日			21件
相談件数	17件	4件			

○ 福祉総合相談センター（10月開設）

相談区分	高齢者	一人親家庭	児童	しょうがい	生活困窮	その他	合計
本所	3	8	1	2	15	0	29
上陽	32	0	0	0	0	3	35
黒木	26	0	0	2	2	3	33
立花	32	1	0	2	0	0	35
矢部	14	0	1	1	4	0	20
星野	25	0	0	12	5	3	45
合計	132件	9件	2件	19件	26件	9件	197件

○ 心配ごと相談員研修会の開催及び研修会参加状況

期 日	研修種類	内 容	参加者
10月20日(木)	外部研修	「相続について」	14名
1月12日(木)	内部研修	「身近に起こりうる詐欺、家族関係・近隣関係トラブル」	21名

② 小地域福祉活動の推進

身近な生活圏域で、さまざまな生活課題に対して、住民が力を合わせて解決を図るとともに、住民の主体的な参加による小地域福祉活動の推進に努めた。

ア 福祉部会等設置数

名 称	設置校区／設置箇所数								合 計
福祉部会	上陽	黒木	串毛	木屋	笠原	大淵	北山	星野	8カ所
福祉ネットワーク 推進委員会	福島	長峰	上妻	三河	八幡	川崎	忠見	岡山	48カ所
	0	0	0	0	0	0	0	0	
	上陽	黒木	豊岡	串毛	木屋	笠原	大淵	光友	
	1	7	8	4	8	4	8	3	
福祉委員	北山	白木	辺春	矢部	星野	/			154名
	4	0	1	0	0				
福祉委員	福島	長峰	上妻	三河	八幡	川崎	忠見	岡山	154名
	0	0	0	0	0	0	0	0	
	上陽	黒木	豊岡	串毛	木屋	笠原	大淵	光友	
	31	22	14	7	17	8	22	20	
福祉委員	北山	白木	辺春	矢部	星野	/			7カ所
	13	0	0	0	0				
福祉のつどい等福祉 啓発事業活動	上妻	八幡	岡山	上陽	黒木	笠原	星野	/	7カ所

イ 福祉委員研修会の開催

期 日	実施校区	内 容	参加者
6月22日(水)	黒木	講義「地域で共に生きること」	90名
6月29日(水)	上陽	講義「認知症の方を支えるために私たちにできること」	57名

ウ 校区福祉のつどいの推進

期 日	開催地区	つどい名	参加者
6月 5日(日)	上妻	第9回上妻まつり	700名
7月 7日(木)	星野	そよかぜ健康と福祉のつどい	114名
10月 8日(土)	黒木	第29回黒木町社会福祉大会	300名
10月16日(日)	上陽	上陽校区福祉のつどい	60名
11月 5日(土)	八幡	第22回八幡ふれあい広場	1300名
11月20日(日)	笠原	笠原まつり	300名
2月26日(日)	岡山	岡山校区福祉のつどい	100名

エ 他市町の小地域福祉活動研修への講師派遣

期 日	派遣場所	内 容	参加者
6月9日(木)	みやま市	ふれあいネットワーク勉強会	30名

③ 地域福祉活動計画策定

平成30年からの5カ年計画となる第2期の地域福祉活動計画を八女市が策定する地域福祉計画と一体化して取り組み、八女市福祉課と事務局体制を確立し連携を図りながら、住民アンケート・分野別課題調査、関係団体ヒアリング、地域懇談会に取り組んだ。

ア 策定作業実績

期 日	内 容
5月12日(木)	推進委員会
6月 6日(月)	事務局打ち合わせ
9月13日(火)	事務局打ち合わせ
9月26日(月)	ワーキングチーム会議
10月 7日(金)	第1回策定委員会、事務局打ち合わせ
10月12日(水)	事務局打ち合わせ、地域懇談会に向けての職員研修会
2月10日(金)	事務局打ち合わせ
3月 2日(木)	ワーキングチーム会議
3月22日(水)	第1回推進委員会、第2回策定委員会

イ 各種調査の実施

○ 市民の福祉観、地域活動への参加状況などの実態を把握するとともに、市民の意見や提言を取りまとめた。

- ・ 調査地域 八女市全域
- ・ 調査対象者 八女市在住の20歳以上、2,000名を無作為抽出
- ・ 調査期間 11月10日～11月24日

ウ 関係団体ヒアリング

○ 住民が構成メンバーとなって地域活動や福祉活動を行っている関係団体に対して、ヒアリングによる調査を実施した。

- ・ 開催時期 11月～1月
- ・ 団体数 14団体(※他16団体で記述式調査を実施。)

エ 地域懇談会

- 21のまちづくり団体ごとに開催。4つのテーマについて10名ほどのグループに分かれ、2つのテーマを取り上げ、協議した。
 - ・開催時期 11月～2月
 - ・開催数 21カ所

オ 分野別課題調査

- 高齢者福祉・介護、児童福祉・子育て支援、しょうがい福祉、生活困窮者支援の分野ごとに、福祉サービス事業所などの専門職を対象に自由記述式調査を行った。
 - ・開催時期 1月
 - ・調査数 全84カ所に依頼し、226名より回答あり。

④ 住民参加による地域福祉事業

ア ふれあいいいききサロン活動支援（サロンへの助成及びサロン設立支援）

名 称	設置箇所数								合 計
	福島	長峰	上妻	三河	八幡	川崎	忠見	岡山	
ふれあいいいきき サロン数	5	4	6	2	6	4	7	8	147カ所
	上陽	黒木	豊岡	串毛	木屋	笠原	大淵	光友	
	12	5	7	6	11	9	7	10	
	北山	白木	辺春	矢部	星野	/			
	4	4	4	16	10				
28年度中、新規設立 サロン数(上記の内数)	上妻	八幡	黒木	豊岡	串毛	木屋	笠原	大淵	28カ所
	1	1	1	1	5	8	4	2	
	光友	白木	/						
	2	3							

イ ふれあいいいききサロン支援者育成／ふれあいサロン支援者講座

期 間	会場	回数	参加者	内 容
8/2～11/1	八女	4	51	①ストライクボーリング等実践講座
8/5～11/16	上陽	4	51	②コミュニケーション麻雀講座
8/8～11/9	星野	4	59	③ガンバルーンボールを使った体操
8/16～11/17	立花	4	49	④ガムで噛む力を判定する講座
8/23～11/17	矢部	4	31	⑤コミュニケーション麻雀教え方講座
8/29～9/23	黒木	4	101	⑥レク道具の紹介
合 計		24回	342名	⑦気軽に継続できる生活習慣病予防のための運動

ウ 八女市ふれあいサロン支援者の会「サロンティア」への協力

エ 地域サロン（ふれあいいいききサロン）福祉活動研修の受け入れ

- 久留米市田主丸老人福祉センター生きがづくり竹工芸教室 7月12日(火)

オ ふれあいいいききサロン交流会の開催

期 日	内 容	参加者
10月18日(火)	・パネルディスカッション テーマ「これからのサロン活動にもとめられるもの」 ・簡単な体操の紹介、振込詐欺被害防止の寸劇、体験コーナー、サロンの紹介冊子配布、赤い羽根の資材販売と募金	186名

カ 校区ふれあいいいきサロン連絡会議の開催

期間／期日	会場	参加者
2月20日（月）	星野	9名
3月7日（火）	矢部	26名
3月8日（水）	黒木	36名
3月8日（水）～14（火）	八女	65名
3月24日（金）	立花	22名
3月27日（月）	上陽	11名

⑤ 広報活動の強化

ア 広報紙「やめ社協だより」の発行

- 地域福祉活動や行事の案内、報告及び各種福祉情報を掲載することを目的に、毎月1回「社協だより」を発行した。

イ ホームページの開設・更新

- ホームページの適切な管理に努め、最新の情報提供を行った。

⑥ 生活困窮者支援事業の推進

ア 福祉資金の貸付

（単位＝円）

資金種類	貸付額	件数
生活福祉資金（県社協貸付）	7,314,000	15
法外援護資金	881,921	44
福祉貸付金（しょうがい）	60,000	1
合計	8,255,921円	60件

イ 八女市社協フードバンク事業の実施

- フードバンク試験運用（社協職員に呼びかけ食糧を確保）及び支援機関へ周知（6/1～）
- 八女市社協フードバンク事業要綱作成と事業施行（10月1日～）
- 子ども食堂への支援

名称	支援内容
八女子ども食堂さりげなく	福岡八女農業協同組合や市民より提供いただいた米や食材等を各子ども食堂へ配布
チャイルドサポートネットワーク	
子ども食堂たちばな	

ウ 家計相談支援事業の実施（市委託）

- 相談者が自ら家計を管理できるよう、状況に応じた支援計画の作成、相談支援、関係機関へのつなぎを行った。 家計に係る相談件数 4件（うち事業対象者数 2名）

⑦ 福祉教育の推進

ア 福祉体験学習・講座への協力

期 日	学校名	内 容
10月24日(月)	立花小学校	視覚・聴覚しょうがい者との交流
10月27日(木)		
11月 2日(水)	黒木小学校	視覚・聴覚・身体しょうがい者(肢体不自由)との交流
11月24日(木)	福島小学校	視覚・聴覚しょうがい者との交流
11月28日(月)	上妻小学校	車いす体験
2月21日(火)	輝 翔 館	車いす体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験
3月 1日(水)	八幡小学校	視覚しょうがい者との交流
2月27日(月)	三河小学校	点字体験
3月 2日(木)		車いす体験
3月 7日(火)		聴覚しょうがい者との交流、手話体験

イ 福祉教育教材「ともに生きる」

- 市内の小学校3～6年生を対象とし、2, 146冊を配布した。

ウ 社会福祉士養成課程のソーシャルワーク実習受け入れ

- 期 間：8月10日(水)～9月14日(水) 24日間
- 受入校：西南学院大学人間科学部社会福祉学科 3年生1名

⑧ 家族のための介護について考える講座の開催(全5回)

期 日	内 容	参加者
6月 8日(水)	「家族の健康を守る薬膳料理」	19名
7月13日(水)	「いざという時のために自宅でできる応急手当」	19名
9月16日(金)	「認知症の方との上手な接し方」	21名
10月12日(水)	「在宅介護者のための健康ストレッチ」	13名
11月 9日(水)	「上手なおむつの選び方・使い方について」	16名

⑨ 各種福祉事業(団体)への活動支援

福祉事業名	活動支援団体
高齢者福祉事業	八女市老人クラブ連合会
	一人暮らし高齢者の会
	八女市在宅介護者の会「ひまわり」
しょうがい者福祉事業	八女市身体障害者福祉協会
	八女作業所
	八女市視覚障害者協会
	共同作業所ふくし邑
	はばたけ三つ輪の会(しょうがい児者と家族の会)
	こぶたの会(心身しょうがい児の療育を進める会)
	八女市聴覚しょうがい者協会
	知的障害児・者の会(障害者の明日をつくるかい)
精神障害者家族会	

母子寡婦福祉事業	八女市母子寡婦福祉会 / 母と子のつどい事業
青少年健全育成事業	八女市子ども会育成会連絡協議会
	八女市青少年育成市民の会
その他の福祉活動	福岡県共同募金会八女市支会
	日本赤十字社八女市地区
	八女市献血推進協議会
	八女市民生委員児童委員連絡協議会
	八女市保護司会
	八女市遺族連合会
	不登校・ひきこもり親（家族）の会

⑩ 各関係機関との連携

ア 地域包括ケアシステムとの連携

八女市地域包括支援センター主催のケア会議やケース会議に参加し、関係機関と連携しながら、社協のサービスにつなげるなど、個別・地域課題の解決に努めた。

イ しょうがい者相談支援事業所との連携

八女地区障害者基幹相談支援センターリーベル等の関係機関と連携しながら、しょうがい児者の個別課題の解決に努めた。

ウ 八女市民生委員児童委員連絡協議会との連携

校区民生委員会への参加及び各種事業の推進を行った。

⑪ 第1回八女市合同金婚式の実施（市委託）

結婚50周年を迎えられた八女市内に居住の方を対象に、市全域で初めての合同金婚式を実施した。開催日／11月22日（火）会場／メモリアルホールいわ井 参加組／66組

⑫ ボランティアセンター活動の推進

ア ボランティア講座の開催

○ 傾聴ボランティア養成講座の実施（全5回）

実施日	内 容	参加者
9月9日（金）	心理的援助としての傾聴	24名
9月16日（金）	共感的応答	21名
9月23日（金）	相談場面での対応	18名
9月26日（月）～29日（木）	実践的活動	19名
9月30日（金）	振り返りと展開	18名

イ 広報活動

やめ社協だよりの中で、ボランティアセンターに関する内容を掲載した。

ウ ボランティアコーディネート機能強化

ふれあいサロンへのボランティア派遣を中心とした需給調整をはじめ、ボランティア活動を希望する人などへの対応を随時実施した。

- ボランティアの派遣調整件数 275件
- 第42回福岡県盲人福祉(八女)大会への需要調整及び誘導者事前研修の実施

エ ボランティアの育成及び活動の支援

活動支援団体	
点訳グループ「わかば会」	八女手話の会
要約筆記の会	音訳グループ「ふきのとう」
傾聴ボランティア「八女ダンボ」	給食ボランティア「陽の里会」
布の遊具ボランティア「ふれあい」	星野村そよかぜボランティアの会
星野村地域サロンボランティアの会	

オ ボランティア保険加入促進

- 社協ボランティアセンターの登録者に対して、ボランティア保険の加入促進と助成を行った。

カ ボランティアのつどいの開催

- 八女市ボランティアのつどいの開催

実施日	内 容	参加者
7月24日(日)	講演「つながる・たすけあう市民の輪」 講師 社会福祉法人大阪ボランティア協会 事務局長 永井美佳 氏 発表 市内ボランティアの紹介 パネル展示、八女市内ボランティアの小冊子配布、 赤い羽根共同募金啓発	120名

- 上陽地区温もりとほほえみのつどいの開催

実施日	内 容	参加者
10月16日(日)	講演「身近な人のためにできるボランティア」 講師 ふくおかNPOセンター 代表 古賀 桃子 氏	66名

キ 外出支援活動(福祉有償運送事業)の実施

- 支援者数(ボランティア)： 黒木支所12名、矢部支所4名
- 利用登録者数： 黒木支所40名、矢部支所36名

事業名	実施エリア	年間実施日数	年間実利用者数	年間延利用者数
福祉有償運送	黒木支所	259日	218名	672名
	矢部支所	113日	83名	130名

ク 地域福祉型福祉サービスに対する支援

- 特定非営利活動法人上陽ライフネットワークが行う福祉有償運送事業の協力支援を行った。

ケ 八女市ボランティア連絡会開催

実施日	内 容	参加者
3月22日(水)	情報交換及びボランティア団体活動内容紹介 住民主体の取組み紹介	32名

コ 災害ボランティアセンター視察研修の受け入れ

受入日	受入団体	受入数
7月20日(水)	大野城市北地区民生委員児童委員協議会	15名
8月24日(水)	粕屋町社会福祉協議会役員	16名

サ 災害ボランティアセンター運営支援のための職員派遣

- 熊本・大分県地震災害において、県社協からの要請を受け、現地ボランティアセンターの運営支援として、熊本県益城町に職員を派遣した。

派遣期間	派遣先及び内容	派遣人数
4月28日(木) ～5月2日(月)	熊本県益城町災害ボランティアセンター／ ボランティアニーズの受付、調査、マッチング等	1名
5月10日(火) ～5月14日(土)		1名
5月27日(金) ～5月29日(日)		1名

- 本会から現地ボランティアセンターの運営支援として、熊本県西原村に職員を派遣した。

派遣期間	派遣先及び内容	派遣人数
6月6日(月) ～6月12日(日)	熊本県西原村災害ボランティアセンター／ ボランティアニーズの受付、調査、マッチング等	18名

シ 災害時相互協力協定締結

- 災害時に災害ボランティア活動などの被災者支援活動を協力して行うために、八女ライオンズクラブ及び黒木ライオンズクラブと災害時相互協力協定を締結した。

ス ボランティア登録の推進

区分	個人	団体	総数
八女	23	30	323
上陽	0	3	41
黒木	0	9	120
立花	0	0	0
矢部	0	1	15
星野	0	4	82
合計	23名	47団体	581名

⑬ 八女市コミュニケーション支援事業（市委託）

障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業として聴覚しょうがい者への手話通訳派遣調整を行った。

- 手話通訳利用件数 37件
○ 利用登録者 32名 手話通訳者 20名

⑭ 地域介護予防支援事業（市委託）

ア 介護予防に関する講師派遣事業

○ 健康運動指導士派遣事業の開催

市内ふれあいサロン会場への健康運動指導士の派遣（延べ93件）

八女	上陽	黒木	立花	矢部	星野	合計
24	5	13	14	13	24	93件

○ 歯科衛生士派遣事業の開催

市内ふれあいサロン会場への歯科衛生士の派遣（延べ37件）

八女	上陽	黒木	立花	矢部	星野	合計
9	2	8	8	8	2	37件

○ 栄養士派遣事業の開催

市内ふれあいサロン会場への栄養士の派遣（延べ29件）

八女	上陽	黒木	立花	矢部	星野	合計
7	5	0	4	9	4	29件

○ 認知症予防派遣事業の開催

サロンで簡単に取り組める認知症予防知識の講話や実技指導（延べ39件）

八女	上陽	黒木	立花	矢部	星野	合計
6	2	7	9	9	6	39件

イ 地域介護予防サポーター養成講座の開催

期 間	会場	回数	参加者	内 容
1月13日(金) ～3月17日(金)	八女	6回	102名	介護予防に関する講義、運動実技

ウ 介護予防講演会の開催

期 日	会場	回数	参加者	内 容
2月13日(月)	八女	1	32	講義 介護予防の必要性について
	矢部	1	45	
2月20日(月)	立花	1	31	
	星野	1	34	
3月14日(火)	黒木	1	33	
	上陽	1	36	
合 計		6回	211名	

⑮ 八女市介護人材バンク事業（市委託）

ア 八女市介護人材バンク登録者数 68名

イ 各種研修会の開催

○ 同行援護従業者養成研修講座の開催（全3回）

実施日	内 容	受講者	修了書取得者
7月23日(土)	視覚しょうがい者の外出支援・情報提供	14名	14名
7月30日(土)			
8月6日(土)			

○ ガイドヘルパー養成講座の開催（全2回）

実施日	内 容	受講者	修了書取得者
8月20日（土）	全身性しょうがい者の外出支援・介護	16名	16名
8月27日（土）			

○ 介護職員初任者研修講座の開催（通信制）

実施日	内 容	受講者	合格者
夜・土曜日のコース（10/1～11/26）／20日間 （夜間11日、土9日）	介護に必要な知識・技術の習得	12名	11名
昼のコース（10/12～11/30）／14日間		12名	12名

ウ 福岡県福祉人材センター（福祉人材無料職業紹介所）との連携

- 各種研修会受講生に福岡県福祉人材センターについての紹介を行った。
- 福岡県福祉人材センター筑後地区福祉人材バンクの相談員が介護職員初任者研修講座受講生に福祉人材バンクの事業についての説明を行った。

エ 登録者への情報提供

- 第42回福岡県盲人福祉（八女）大会のボランティア募集や各種研修会など介護関係の情報提供を行った。

（3）福祉サービス利用援助事業

① 福祉サービス利用援助事業の推進

認知症高齢者やしょうがい者の福祉サービス利用手続きや日常的金銭管理などを実施した。

ア 専門員・生活支援員の配置

- 専門員3名、生活支援員43名を配置し県基幹型社協として運営した。

イ 生活支援員研修会の実施

期 日	研修種類	内 容	参加者
6月7日（火）	内部研修	「日常生活自立支援事業概要、生活支援員の役割等について」	15名

ウ 契約の状況（総数83名）

区分	認知症 高齢者	知的しょう がい者	精神しょう がい者	合計 契約者	新規・解約内訳	
					新規	解約
本所	9	16	20	45	13	5
上陽	1	1	1	3	0	0
黒木	10	2	6	18	6	3
立花	4	3	0	7	2	1
矢部	2	0	0	2	0	1
星野	4	3	1	8	5	1
合計	30名	25名	28名	83名	26名	11名

エ 利用契約者への支援回数（延894回） ／ 専門員

支援内容	認知症 高齢者	知的 しょうがい者	精神 しょうがい者	合計 支援回数
日常的な金銭管理	107	184	202	493
福祉サービス等の利用手続き	56	33	34	123
書類等の預かり	1	7	3	11
保健サービス等の手続き	0	2	1	3
医療に関する事項	4	12	11	27
福祉サービスに関する苦情等	1	0	3	4
今後の生活設計等	19	71	61	151
本事業に関する問合せ	19	7	20	46
成年後見制度に関する問合せ	1	2	3	6
その他	8	9	13	30
合計	216回	327回	351回	894回

オ 利用契約者への支援回数（延1980回） ／ 生活支援員

○主に日常的な金銭管理、福祉サービス等の利用手続きを行った。

支援内容	認知症 高齢者	知的 しょうがい者	精神 しょうがい者	合計 支援回数
合計	717回	564回	699回	1980回

（４－１）在宅福祉サービス部門受託事業

① 八女市高齢者生活福祉センター居住部門事業

高齢者生活福祉センターで、生活援助員を配置し居住部門の運営を行った。行事は、誕生会、敬老会、会食会、お彼岸参などを行った。

ア 矢部支所

室数	男性入居者	女性入居者	入居者計	日中援助員	夜間援助員
20室	4名	9名	13名	1名	1名

イ 星野支所

室数	男性入居者	女性入居者	入居者計	日中援助員	夜間援助員
9室	0	8名	8名	1名	1名

② シルバーハウジングL S A派遣事業<矢部支所>

高齢者生活福祉センターに生活援助員を配置。平日午後に訪問し安否確認等を行う。各部屋に緊急通報システムがあり、緊急時の対応を生活援助員が行う。

室数	男性入居者	女性入居者	入居者計
10室	6名	5名	11名

③ 生きがいデイサービス事業の実施

高齢者の生きがいデイサービスを実施した。

支所名	実施日数	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
上陽	24日	235名	433名	474名	△41名
黒木	144日	1,323名	2,375名	2,418名	△43名
立花	96日	963名	1,721名	1,720名	1名
矢部	48日	159名	261名	339名	△78名
星野	62日	811名	1,459名	1,707名	△248名
合計	374日	3,492名	6,249名	6,658名	△409名

④ 二次介護予防事業「はつらつ健康づくり教室」

高齢者のはつらつ健康づくり教室を実施した。

実施地区	実施日数	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
旧八女	45日	16名	604名	648名	△44名
上陽	45日	6名	225名	280名	△55名
黒木	44日	23名	758名	929名	△171名
立花	45日	11名	395名	414名	△19名
矢部	45日	12名	361名	419名	△58名
星野	44日	21名	630名	752名	△122名
合計	268日	89名	2,973名	3,442名	△469名

⑤ 配食サービス事業

高齢者の配食サービスを実施した。

(上陽支所：月曜日～土曜日の夕食) (黒木・立花支所：火曜日～土曜日の夕食)

(星野支所：火曜日～土曜日の昼食)

支所名	実施日数	配食実人員 (月平均)	延べ配食数	前年度延べ配食数	比較増減
上陽	245日	13.6名	1,623食	1,741食	△118食
黒木	247日	15.3名	2,552食	4,226食	△1,674食
立花	247日	20.0名	3,452食	2,904食	548食
星野	201日	7.3名	637食	—	637食
合計	940日	56.2名	8,264食	8,871食	△607食

⑥ 放課後児童健全育成事業「上陽北浜学園区学童保育所」＜上陽支所＞

上陽北浜学園学童保育所を運営した。

実施日数	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
292日	330名	5,464名	5,223名	241名

⑦ 高齢者生活支援ヘルパー派遣事業

生活支援のホームヘルパーを派遣した。

支所名	派遣回数	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
黒木	451回	113名	451名	300名	151名
立花	48回	17名	48名	74名	△26名
合 計	499回	130名	499名	374名	125名

⑧ 外出支援サービス事業<星野支所>

高齢者等の外出支援サービスを実施した。

実施日数	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
94日	12名	94名	80名	14名

(4-2) 在宅福祉サービス部門介護保険事業

① 訪問介護事業

介護保険事業の訪問介護サービスを実施した。

ア 黒木支所

区 分	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
介護サービス	399名	3,863名	4,033名	△170名
予防サービス	493名	2,649名	2,876名	△227名
合 計	892名	6,512名	6,909名	△397名

イ 立花支所

区 分	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
介護サービス	273名	2,713名	2,620名	93名
予防サービス	326名	2,185名	2,303名	△118名
合 計	599名	4,898名	4,923名	△25名

② 通所介護事業

介護保険事業の通所介護サービスを実施した。上陽・矢部支所については今年度より地域密着型に移行した。

ア 上陽支所

区 分	実施日数	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
介護サービス	242日	239名	2,305名	1,876名	429名
予防サービス	242日	83名	491名	943名	△452名
合 計	484日	322名	2,796名	2,819名	△23名

イ 立花支所

区 分	実施日数	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
介護サービス	292日	387名	3,847名	3,592名	255名
予防サービス	292日	153名	992名	1,357名	△365名
合 計	584日	540名	4,839名	4,949名	△110名

ウ 矢部支所

区 分	実施日数	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
介護サービス	244日	281名	2,175名	1,882名	293名
予防サービス	244日	167名	913名	960名	△47名
合 計	488日	448名	3,088名	2,842名	246名

エ 星野支所

区 分	実施日数	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
介護サービス	254日	370名	3,126名	2,547名	579名
予防サービス	254日	264名	1,320名	1,217名	103名
合 計	508日	634名	4,446名	3,764名	682名

③ 訪問入浴介護事業<黒木支所>

介護保険事業の訪問入浴サービスを実施した。

実施日数	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
8日	1名	8名	11名	△3名

④ 居宅介護支援事業「ケアプランサービス」

介護保険事業のケアプランサービスを実施した。

支所名	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
黒木	987名	1,103名	△116名
立花	679名	745名	△66名
星野	373名	334名	39名
合 計	2,039名	2,182名	△143名

(4-3) 在宅福祉サービス部門しょうがい者介護事業

① 障害者居宅介護事業<立花支所>

障害者総合支援事業の居宅介護サービスを実施した。

実施日数	実利用者数	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
932回	111名	932名	865名	67名

(5) 福祉施設サービス部門

① 特別養護老人ホームゆいのもり<矢部支所>

介護保険事業の特別養護老人ホーム「ゆいのもり」（定員30名）を運営した。

ア 延べ入所者数

延べ入所者数	延べ入所日数	前年度延べ入所日数	比較増減
359名	10,657日	10,292日	365日

イ 入所者の介護度（平成29年3月31日現在）

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
0名	0名	8名	15名	7名	30名

② 短期入所生活介護<矢部支所>

特別養護老人ホームゆいのもりで介護保険事業の短期入所生活介護サービスを実施した。

区分	実利用者数	延べ利用日数	前年度延べ利用日数	比較増減
介護サービス	16名	1,035日	802日	233日
予防サービス	4名	50日	8日	42日
合計	20名	1,085日	810日	275日

③ 授産所麻生園<星野支所>

社会事業授産施設「授産所麻生園」（定員50名の通園施設）を運営した。

ア 利用者数（平成29年3月31日現在）

被保護利用者	B型利用者	合計
40名	5名	45名

イ 行事・会議

主な行事等	主な会議等
年度初め会、避難訓練（2回）、作業員慰安旅行、年末慰労会、鏡開き、節分	印刷機材展、熊本授産所視察、障害者福祉施設等の安全防犯対策、他

ウ 授産科目

授産科目	内容	合計収入額
印刷事業	オフセット印刷（組版、印刷、製本、本）	43,719,266円
加工事業	提灯組立、提灯房作り、紙箱組立、線香巻き、破魔矢組立、プラスチック接着、他	1,587,408円
葬祭事業	霊柩車運行、葬祭用具・会葬礼状販売	3,911,778円
受託事業	体育センター周辺清掃作業 他	1,252,800円
合計		50,471,252円

(6) 施設管理運営部門

① 八女市社会福祉会館の管理運営<本所>

八女市社会福祉会館の管理運営を行った。

ア 貸室利用者

区分	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
有料利用者	1,733名	2,319名	△586名
無料利用者	11,273名	7,273名	4,000名
計	13,006名	9,592名	3,414名

② 八女市地域福祉センターの管理運営（指定管理）<上陽支所>

八女市地域福祉センターの管理運営を行った。

ア 貸室利用者

区分	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
有料利用者	225名	280名	△55名
無料利用者	5,813名	5,899名	△86名
計	6,038名	6,179名	△141名

イ 入浴者

区分	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
有料入浴者	5,918名	5,158名	760名
無料入浴者	56名	85名	△29名
計	5,974名	5,243名	731名

③ 八女市黒木地域交流センターの管理運営（指定管理）<黒木支所>

八女市黒木地域交流センターの管理運営を行った。

ア 貸室利用者

区分	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
有料利用者	6,958名	8,473名	△1,515名
無料利用者	17,169名	16,348名	821名
計	24,127名	24,821名	△694名

イ 入浴者

区分	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
有料入浴者	42,328名	42,932名	△604名
無料入浴者	143名	187名	△44名
計	42,471名	43,119名	△648名

ウ トレーニングルーム利用者

区分	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
有料利用者	2,637名	1,725名	912名
無料利用者	2,375名	2,418名	△43名
計	5,012名	4,143名	869名

エ 直売所事業（収益事業）

延べ売上額	前年度延べ売上額	比較増減
7,355,810円	7,216,369円	139,441円

④ 八女市立花総合保健福祉センターの管理運営（指定管理）＜立花支所＞

八女市立花総合保健福祉センターの管理運営を行った。

ア 貸室利用者

区分	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
有料利用者	8,305名	7,198名	1,107名
無料利用者	6,097名	6,553名	△456名
計	14,402名	13,751名	651名

イ 入館・入浴者

区分	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
有料入館・入浴者	29,950名	31,336名	△1,386名
無料入館・入浴者	13,479名	12,831名	648名
計	43,429名	44,167名	△738名

ウ 売店事業（収益事業）

延べ売上額	前年度延べ売上額	比較増減
4,861,926円	5,156,834円	△294,908円

エ 食堂事業（収益事業）

延べ売上額	前年度延べ売上額	比較増減
16,596,953円	15,582,722円	1,014,231円

⑤ 八女市高齢者生活福祉センターの管理運営（指定管理）＜矢部支所＞

八女市矢部高齢者生活福祉センター及び健康増進施設の管理運営を行った。

ア 貸室利用者

区分	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
有料利用者	365名	418名	△53名
無料利用者	139名	136名	3名
計	504名	554名	△50名

⑥ 八女市星野総合保健福祉センターの管理運営（指定管理）＜星野支所＞

八女市星野総合保健福祉センターの管理運営を行った。

ア 貸室利用者

区分	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
有料利用者	13,926名	13,909名	17名
無料利用者	5,912名	5,494名	418名
計	19,838名	19,403名	435名

イ 入浴者

区分	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
有料入浴者	20,516名	21,585名	△1,069名
無料入浴者	2,971名	3,673名	△702名
計	23,487名	25,258名	△1,771名

ウ トレーニングルーム利用者

区分	延べ利用者数	前年度延べ利用者数	比較増減
有料利用者	999名	951名	48名
無料利用者	4,429名	3,853名	576名
計	5,428名	4,804名	624名

エ 売店事業（収益事業）

延べ売上額	前年度延べ売上額	比較増減
7,029,047円	7,229,566円	△200,519円

(7) 葬祭事業部門（収益事業）

① 葬祭品の販売

葬祭品の販売を行った。

ア 矢部支所

売上件数	延べ売上額	前年度延べ売上額	比較増減
15件	2,567,490円	2,618,400円	△50,910円

② 霊柩車運行事業

霊柩車の運行事業を行った。

ア 黒木支所

運行件数	延べ収入額	前年度延べ収入額	比較増減
141件	1,410,000円	1,350,000円	60,000円

イ 矢部支所

運行件数	延べ収入額	前年度延べ収入額	比較増減
17件	170,100円	288,360円	△118,260円

※ 霊柩車運行事業の星野支所分については、17ページ③「授産所麻生園」に掲載。

(8) 環境衛生事業部門

① 自給肥料供給施設の管理運営（指定管理）＜星野支所＞

自給肥料供給施設の管理運営を行った。

ア し尿等投入量

し尿	浄化槽汚泥	延べ投入量	前年度延べ投入量	比較増減
1,090 KL	1,354 KL	2,444 KL	2,454 KL	△10 KL

イ 液肥散布量

田畑	山林その他	延べ散布量	前年度延べ散布量	比較増減
184 KL	2,177 KL	2,361 KL	2,275 KL	86 KL